

見附市教育センターだより



〒954-0052

見附市学校町2-7-9

電話/Fax 0258-62-2343

E-mail mrisen@mitsuken-gt.ed.jp

令和2年4月24日 NO.1

4月14日:新潟小学校の桜



学校の期待に応え 信頼される教育センター

～笑顔があふれ、見附の子ども一人一人が輝くために～

教育センター所長 糴谷 正夫

見附市教育センターは、発足8年目を迎えました。今年度は、所員の異動はなく、前年度と同じスタッフでスタートしました。見附市教育の充実のために、教職員の皆様の資質・指導力の向上を図ることを念頭に置き、今年度も事業や研修の充実を図っていききたいと考えています。

見附市は、「ふるさと見附を愛する子ども」「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成を目指し、「共創郷育」の理念のもと、「地域とともに歩む特色ある学校づくり」を積極的に推進しています。

「コミュニティ・スクール」や「スマートウェルネススクール」の取組を推進するとともに、教育センター事業の中核である、教職員の資質・指導力向上のための「4時から夢塾」や「師がく」について、事業の充実を図っていきます。

「4時から夢塾」は、より実践的な研修講座として、指導技術、教師力、人間力を鍛える見附オリジナルの取組です。新学習指導要領に対応したプログラミン

グ教育の理解や道徳、外国語活動・英語の授業改善、健康教育、特別支援教育の充実を図る講座など、全17講座を予定しております。

「師がく」は、「新教師の10カ条」の視点からの授業改善、卓越した指導力のある嘱託指導主事・外部指導者による、受講者一人一人の目標や課題に寄り添った年2回のマンツーマン研修です。子どもの笑顔があふれ、生き生きとした姿を導くためには、教職員の意欲に満ちた的確な指導・支援が必要不可欠です。

「4時から夢塾」「師がく」は、今年度から、各校が行う新採用教員、2・3年目教員の初任者研修等と連動して実施することができます。

新型コロナウイルス感染症に対応しながらの事業運営となりますが、信頼される教育センターの実現を目指し、時代の要請と学校のニーズに応える事業や研修の充実を図っていきます。ご意見、ご希望は、担当スタッフにお伝えください。今年度もよろしくお願い申し上げます。

巻頭写真に寄せて 「桜」 見ましたか



◇いつもと違う新年度の始まりに戸惑われておりませんか。新型コロナウイルス感染症の対応で、3月一か月の休校を経て、待ちに待った新年度が始まりました。ところが、始まりはしたものの収束の見通しが立たず、緊急事態宣言が出されて、再度、連休を前に休校です。休みの間の子どもの健康や学習が気がかりと思います。細かな目配りで、指導をして欲しいものです。そして、ご自身や家族の健康も、十分に考えて生活をしてください。

◇さて、暖冬の影響で例年になく桜の開花が早く、4月の声とともに一斉に咲き出しました。始業式の朝、新潟小学校の脇を通ると、校庭の桜が三分咲き状態で、子どもたちの進級をお祝いするように、きれいに咲いていました。ところが、この後は気温が上がらず開花が進まなくなり、満開までに日数がかかりました。巻頭写真を撮ったこの日も、朝から荒れた空模様でしたが、昼過ぎから雲が切れ、退勤時は優しい夕陽を浴びた満開の桜は、何とも言えない美しさでした。



◇今、不要不急の外出自粛が求められ、家で過ごすことが多いのですが、遠くの観光地や桜の名所に行かなくても、新潟小学校の桜のように、身近でも心を和ませてくれる場所があります。右の桜の写真は、我が家の近所の桜です。今年は暖冬によるものか、4月に入っての低温のためか、時期がずれて咲くソメイヨシノと枝垂桜と一緒に満開になり、色の濃い枝垂桜の花弁にソメイヨシノの淡いピンクの花弁が咲き乱れ、何とも言えない美しい桜を満喫出来ました。さらに、満開の花は遠くから見るだけでなく、近づいて真下から眺めるのも美しいものです。また、じっくりと一枝の花弁を見ると、今が一番美しく咲いているものが多い中、すでに盛りを過ぎ白くなりかけたもの、まだ濃いピンクの蕾のものもあり、花弁を見ながら「花の成長も様々だなあ。」と改めて気付かされました。春の大型連休も家に居ることになります。外の空気を吸うことは大切です。近所を散策して、新たな発見をしてください。

子どもたちへの課題は意欲を持って取り組めるものを

◇年度末の3月の休校時は、学習がほぼ終了してしまっていたので、課題は教科毎の復習プリントでよかったと思います。しかし、今回はほとんど学習が進められていない状態です。「何を課題にすればいいのか」と、悩まれた先生方も多かったと思います。アドバイスになるかわかりませんが、子どもたちの「知的好奇心を呼ぶ課題」を与えることが大事ではないかと思います。例えば、現在の新型コロナウイルスは都市部への人口集中が、感染拡大の大きな原因になっています。地方では、少子高齢化に伴う人口減少が大きな問題です。この「人口問題」を考えてみる課題はどうでしょうか。見附市の人口は？新潟県の人口は？東京都の人口は？日本の人口は？等を切り口に「明治の初めに一番人口の多かった県は？（答：新潟県）」を考えさせたり、近隣県の人口について考えさせたりすることも、子どもの興味を引き付けると思います。

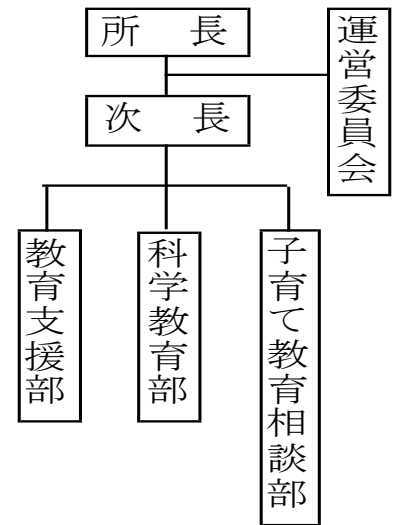
◇また、当センターの科学教育部で、子どもたち向けの講座（土曜科学教室やわくわく体験塾）を実施して好評を得ていますが、新潟日報でも「こども版：ふむふむ」が、3月に続いて4月23日から「まいにちふむふむ」で、親子で一緒に楽しむ体験型の学習として、科学実験や手軽な料理を紹介しています。これらを活用されてもいいでしょう。このような状況の時だから、子どもたち自身が「自ら課題を考えて」ということも、学年や個々の力によっては大切なのではないのでしょうか。休み明けは、知的好奇心を満たし充実した日を送った顔がみたいです。（こ）

令和二年度 見附市教育センター組織

運営委員会

委員	森澤 亜土 (教育部長)
	小杉 洋一 (今町小学校校長)
	田中 綾子 (西中学校教頭)
	桶谷 圭介 (見附中学校教諭)
	五十嵐加代子 (見附小学校教諭)

教育センター組織図



教育センター スタッフ

所長	糴谷 正夫 (学校教育課長)
次長	小林 修 (嘱託指導主事)
嘱託指導主事	磯部 徹・早田 秀夫・渡邊久美子
指導員	大山 明雄, 大高恵美子 (訪問指導員)
理科協力員	早田 浩延 (見附中学校教諭)
事務員	清水 香織 (学校図書館事務補助)

教育支援部

【業務】

- ア 学校及び保育園の運営に係る職員の資質・指導力向上を図る専門的実践的な研修に関すること。
- イ 定期及び要請による学校及び保育園への訪問相談及び指導に関すること。
- ウ その他 教育及び保育の振興に関すること。

【担当】 小林 修	磯部 徹	早田 秀夫	渡邊久美子
・学校訪問	・要請訪問	・師がく	・教職員の研修
・教育センター業務推進	・幼保小中連携一貫教育推進	・教職員の研修	・健康教育 (スマートウエルネススクール事業)
・教職員の研修	・就学支援, 教育相談	・科学教育の振興	・特別支援教育 (就学支援, 相談対応, 研修会)
・4時から夢塾	・教職員の研修	・科学フェスティバル, 土曜科学教室	
・教育センターだより	・師がく, 指導力向上 D	・みつけ塾の活用	
・師がく, 指導力向上 D		・師がく, 指導力向上 D	

子育て教育相談部

【業務】

- ア 心身の発達, 不登校, いじめ等に関わる児童生徒, 保護者及び教育の相談に関すること。
- イ 適応指導教室 (すこやかルーム) の運営及び訪問指導に関すること。
- ウ 教育相談及び就学支援に関すること。
- エ 保育園, 子育て支援センター等の相談に関すること。

【担当】 大山明雄・大高恵美子



令和二年度「四時から夢塾」予定



月	日	曜	内 容	講 師
5	12	火	若い教師へ「子どもに寄り添うとは…」	小林 修 教育センター 嘱託指導主事
期日未定			「SDGs×プログラミング教育」	湯川 高志 長岡技術科学大学 教授
5	27	水	「英語：小学校の学びを中学校で生かす」	川田 昌宏 中越教育事務所 指導主事
5	28	木	「理科授業改善」（理科主任会）	小野 浩 県立教育センター 指導主事
6	3	水	「地域貢献と学校の在り方」	小堺 和也 西中学校 校長
7	8	水	「子どもの生活習慣の改善」	小川 洋平 新潟大学病院 医師
7	15	水	通常・通級・特支学級での具体的な支援	星野 泰子 見附小学校 教諭(発達通級)
期日未定			夏季講座「小英語・外国語活動の進め方」	小林 恵子 師がく 指導者
7	31	金	夏季講座「子どもの心身の健やかな成長」	田中 篤 日本赤十字長岡病院 医師
9	30	水	「心を揺さぶる道徳授業」実現に向けて	捧 信之 長岡・千手小学校 校長
10	中	旬	「示範授業」中学校：国語 *会場：西中	伊藤 裕 附属長岡中学校 教諭
11	下	旬	「示範授業」小学校：国語*会場：名木野小	平野 秀穂 附属長岡小学校 教諭
11	上	旬	「示範授業」中学校：英語 *会場：見附中	佐藤 正秀 附属長岡中学校 教諭
11	中	旬	「示範授業」小学校：外国語*会場：見附小	山口 和之 附属長岡小学校 教諭
12	8	火	「学校の歴史を学ぶ大切さ」	川崎 英郎 上北谷小学校 校長
1	20	水	「皆さんと綴った日々」お便り…	外山 孝 田井小学校 校長
2	4	木	「理科 OR 学年・学校経営」	村山 勉 南中学校 校長

- 通常は、午後4時から4時45分の時間帯を基本に実施をします。
- 長期休業中の2講座は、3時から4時45分の時間帯で実施します。
- 小中学校を会場に行われる示範授業は、5時間目に授業を行い、その後、協議会やミニ講座になります。時間帯は会場により違います。その都度お知らせいたします。
- 示範授業の四つの講座は、おおよその実施予定です。決定次第お知らせをします。
- 全講座ともに開催期日が近づきましたら、再度ご案内をいたします。
- 開催日は「ノー残業デー」に当て、終了後、受講者が帰宅できる等のご配慮をいただけるとありがたいです。



科学教育部

- 【業務】ア 理科教育に関わる専門的・技術的な事項の調査及び研究並びに教職員の研修に関すること。
 イ 理科教材，教具その他資料の収集及び管理に関すること。
 ウ その他理科教育振興に必要な事項に関すること。

【担当】

嘱託指導主事
早田秀夫



協力員
早田浩延



【見附の子どもたちのために理科の充実を目指しましょう】

○単元の具体的な指導方法を知りたい

→新学習指導要領に沿った単元別研修を実施します。

○野外観察に出かけたい

→植物観察研修・地層観察研修はいかがですか？

○教材・教具を貸してほしい

→科学教育部の備品をお貸しします。各学校にないものでも科学教育部にあるかもしれません。

令和2年度
科学教育部 兼任所員の先生

学校名	兼任所員
名木野 小	佐野 直美
上北谷 小	尾身 直樹
新潟 小	野村 恭一
西 中	下村 雅彦

【令和2年度の研修会】

※1 単元別研修は、今年度は木曜日に実施します。研修会の開始時刻は、授業後に参加しやすいように基本的には 15:40 から設定しています。研修時間は約1時間ですので、お気軽にご参加ください。

※2 各研修の申し込みは理科主任の先生方に参加希望の旨をお伝えください。

① 単元別研修会

	学年	単元名	日時	内容
1	中1	身のまわりの物質	6月18日(木)	課題解決学習の設定や実験方法の立案
2	小	天体を学ぶ	7月2日(木)	小3～小6の天体学習のポイントと流れ
3	小6	大地のつくりと変化	8月20日(木)	土地のつくりやでき方について
4	中2	電流とそのはたらき	9月10日(木)	課題解決学習の設定や実験方法の立案
5	生	動くおもちゃづくり	10月8日(木)	簡単に作れる動くおもちゃの作成
6	小5	電流のはたらき	11月19日(木)	条件制御を意識した電磁石の学習指導
7	小3	ものの重さを調べる	12月17日(木)	ものの重さと形，体積との関係について
8	小4	人の体のつくりと運動	1月21日(木)	骨や筋肉のつくりと働きについて

② 基礎実験講座

	研 修 会 名	日 時
1	顕微鏡実習	6月4日(木) 15:40~16:40 顕微鏡の基本的な使い方を確認して、安全に楽しく観察できる方法を研修します。また、水中生物の観察やメダカの卵の採取から観察までを扱いますので、小学校5年生単元「魚のたんじょう」に活用できます。

③ 2学期準備講座

	研 修 会 名	日 時
1	中学年 2学期準備講座	7月29日(水) 13:30~15:00 2学期に中学年(小学校3・4年生)で行う実験のポイントを含めて予備実験を行います。準備や実験をスムーズに行い、負担感を減らせるような方法を紹介しします。
2	高学年 2学期準備講座	7月30日(木) 13:30~15:00 2学期に高学年(小学校5・6年生)で行う実験のポイントを含めて予備実験を行います。準備や実験をスムーズに行い、負担感を減らせるような方法を紹介しします。

④ 野外研修会

	研 修 会 名	日 時
1	星空観察会 会場：教育センター屋上	5月12日(火), 13日(水) 19:00~20:30 12日が晴れていれば13日は中止 どちらかの実施です。
2	校庭の植物 会場：葛巻小学校 講師：五百川 裕 様(上教大教授)	6月2日(火) 15:10~16:40 今年度は校庭の植物を扱います。小学校はもちろん、中学校でも生物の分類の新単元で活用が期待できます。植物の特徴を知り、魅力を体感しましょう。
3	地層観察 会場：見附市内露頭	8月20日(木) 13:30~15:00 昨年度、見附市内の露頭に関する問い合わせが複数ありました。見附市内で児童を連れて観察できるような露頭を紹介しします。ぜひ地層観察会で市内の露頭を活用できるようにしましょう。 ※この研修の後に、単元別研修会「小6 大地のつくりと変化」を行います。セットでの受講でも、一方だけの受講でも大歓迎です。

【その他の事業】 児童・生徒を対象とした事業

〔見附市児童・生徒科学研究発表会〕

期日：10月2日（金）
会場：見附市中央公民館



〔見附市児童・生徒夏休み作品展〕

期日：9月26日（土）～28日（月） 9:30～16:30
会場：ネーブルみつけ

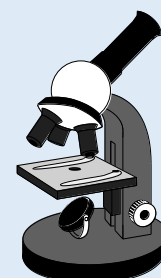
〔ふしぎ発見！科学教室〕

期日：9月26日（土） 午後 1:00～3:00
会場：見附市中央公民館

※今年度は、公民館主催の「キッズフェスティバル」の1ブースとして実施します。

〔土曜子供科学教室〕 原則小学校3年生～6年生対象

№	日	時	主な内容
1	5/16	10:00～11:30	光の科学
2	7/ 4	10:00～11:30	飛行の科学
3	10/10	10:00～11:30	色の科学
4	11/14	10:00～11:30	水の科学
5	2/ 6	10:00～11:30	電気の科学



※内容を変更することもあります。

〔夏休み わくわく体験塾〕

期日：7月28日（火） 10:00～11:30
内容：「いろいろなスライムを作ろう」（予定）



その他、小学校科学クラブや保育園への
科学体験教室を実施（要請訪問随時）



科学の公園

新型コロナウイルス対策が慌ただしく、いつもより気を遣う日々が続いていることと思います。今年度は『科学の公園』と題して、理科の授業での出来事や、授業実践、科学に関するコラムなど、公園に行くように「ほっと一息」つけるページを目指した連載をしていこうと思います。もし、皆様からのご投稿や自然写真などがあれば、教育センターまでお寄せください！

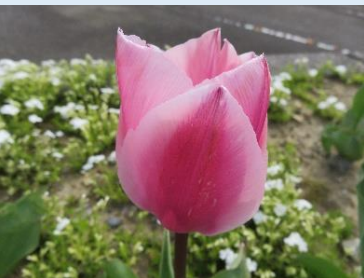
授業の1コマ～「新潟県の花」知っていますか？～



新潟県の花は、チューリップです。中学校1年生の授業の前に、校庭の隅に一輪咲くチューリップを見つけました。このチューリップを使って、植物に注目してもらおうと考えました。サクラの花とチューリップの花を主に取り上げ、それぞれの特徴を比較させました。

「サクラの花は花弁5枚、がく5枚、おしべがたくさんありました。チューリップは花弁が6枚で、がくがありませんでした。」初めはほとんどの生徒がこのように考えます。「チューリップは本当はがくがないのかな」と、疑問を投げかけると、生徒は再びチューリップのもとへ駆けて行きました。「やっぱり花弁が6枚で、がくはないと思います。でも、内側に花弁が3枚、外側に花弁は3枚あったから……。外側の花弁はがくなのかな？」また、チューリップに向かって駆けていきます。戻ってきたときには「先生！触ってみたら内側の3枚よりも、外側の3枚の方が硬かったので花弁が3枚で、がくが3枚です！色も少し違いました。」生徒は自信をもって笑顔で答えていました。その笑顔が印象的でした。

生活の中には、科学がたくさんあります。何気なく過ごしているだけでは気づかないことも、少しのきっかけで疑問をもち、児童・生徒は考え始めます。そして、見た目や手触りなど自分なりの方法で、疑問の解決へと導いていきます。きっかけやヒントを与えることで児童・生徒が自分たちの力で疑問や課題を解決できるように導いてあげたいものです。



チューリップは、花弁が内側に3枚・外側に3枚あるように見えます。もともとは下の写真のように外側の3枚のがくが、花弁を包んで花が開くときに花弁と同じように色が変化します。がくと花弁で差がみられないことから、がくを外花被、花弁を内花被といいます。



サクラは花弁5枚・がく5枚